



# 人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会 社会教育指導員 村田二昭

玉名市地域学校協働本部  
事業だより第64号  
令和4年10月11日

9月最後の日曜日は区役でした。自宅近くを回っていると、抜けるような青空を背景にしてコスモスが風にゆれていました。爽やかな秋晴れです。

## 颱風の のち日々しづか 秋桜 (山口青邨)

我が家の近くには田畑が広がっていますが、やはりこの時期、黄色くなり始めた田圃と畔に咲く赤い彼岸花の取り合わせは、日本の秋の里山の原風景です。

## 突き抜けて 天上の紺 曼珠沙華 (山口誓子)

清秋の候です。9月「長月」「September」から10月「神無月」「October」へ。過ごしやすい季節となりました。



## 玉陵小・玉陵中の活動の様子をお伝えします。

### 玉陵小・玉陵中一体となった活動

施設一体型小中一貫校で、学校運営協議会も小中合同です。

### 【小中合同学校運営協議会】



学校運営協議会12人が今年度初めての会議を実施しました。授業参観のあと学校経営の方針を承認していただき、学校の課題についての熟議を行いました。また、玉陵小学校・中学校の代表が今年度の目標を発表しました。12月には各目標の自己評価と報告して、委員の方々からの評価もいただく予定です。

【子供たちの声】みなさんの前で発表するのは緊張したけれど、この1年間玉陵小中学校がもっと良くなるようにがんばります。

【学校運営協議会の方の声】小学生も中学生も堂々と発表する姿が頼もしい。小中一緒になってこの学校をさらに盛り上げるために、我々も全力で協力していきたい。

### 【小中合同避難訓練(地震・津波・浸水)】



#### 【安全担当職員の声】

津波が起きた時、小学生は中学校棟の3階に避難することになっています。そこで小中合同で訓練を実施し、避難の仕方や経路の確認をする必要があります。この日も中学生がリーダーシップをとり、模範となる姿を見せてくれたおかげで、小学生も真剣に避難訓練に参加することができました。

#### 【児童の声】

- ・コロナ感染予防のため、中学校棟の3階には行けませんでした。津波のこわさを先生のお話で知ることができました。
- ・中学生の返事の声が大きく、動きも速くてかっこいいと思いました。

### 【中学生職場体験学習】



本来は保育園で職場体験をする予定だった中学生が、コロナ感染拡大のため保育園に行くことができなくなり、急遽小学校低学年で体験することになりました。小中施設一体型、職員室が同じという利点もあり、打合せや準備もスムーズにでき、小学生、中学生だけでなく小中の職員も、学ぶことの多い充実した時間となりました。

#### 【中学生の声】

- ・今回の体験を通して、働くということは、こんなに難しいことがあるんだと思うようになりました。今回の体験を生かし、これから頑張ります。
- ・私は、ただ仕事をするのではなく、子供達の成長している姿を見ているのが楽しくてこの仕事をしているということが分かりました。先生の、一人一人にしっかり教え、時にちゃんと注意する行動が心に残りました。そして今回の体験を通して、人のために何かできるだろうかと思うようになりました。

## 小中合同引き渡し訓練



### 【安全担当者の声】

小学校と中学校との担当が昨年度から計画を立てて、初めて実施することができました。小中学生のきょうだいを同時に把握し、待機場所を分担して行動させるのが難しかったです。また、地域学校協働活動推進員をとおして、駐車場整理など学校運営協議会とPTAの協力が大きな力となりました。同時に小中教職員の連携の大切さを実感しました。

### 【保護者の声】

今日は天気も良かったこともあり、スムーズに訓練が行われたと思います。実際は大雨の中、行動するのは難しいかもしれませんが、日頃の訓練は必要だと感じました。

## 校内人権集会



玉陵中学校の人権集会に、玉陵小学校の6年生が参加しました。人権集会後6年生からは「自分のクラスの課題を集めて自分のクラスをより良くしようという思いがかっこ良かったです。」「いじめや差別をなくそうという思いがとても強く伝わってきました。中学生の方々はまじめに発表者の話を聞いてくれるからぼくたちも安心して発表することができました。」などの意見がありました。

## 玉陵小学校

### 読み聞かせボランティア



月に一度、朝の10分程度、全学級で読み聞かせをしていただいています。読み聞かせには、保護者、三ツ川女性の会、たまよりひめの会の皆様にお世話になっています。

### 【読み聞かせをされた方の声】

- ・子供達が真剣に聞いてくれて、こちらが心洗われるようでした。これからも楽しみです。
- ・緊張しましたが、子供達がしっかり聞いてくれ、とてもうれしく思いました。
- ・コロナ感染予防のため、去年は遠慮していましたが、久々に参加できてうれしかったです。私のことを子供達が覚えていてくれて、読み聞かせをしてきてよかったと思いました。これからも読み聞かせを楽しみにしています。

### 丸付けボランティア



保護者の方によるボランティアで、1～3年生の児童がお世話になっています。

国語の漢字や算数の計算を中心に丸をつけていただきます。その間、担任は個別指導に集中できるので、大変助かっています。子供達もボランティアの方に褒めていただいたり、教えていただいたりして喜んでます。

### 【ボランティアをされた方の声】

- ・子供達の態度がよく、真剣に学ぶ姿が見られました。また「〇君のお母さん」ではなく「先生」と呼ぶようにしていただいたので、子供達の丸付けをしてもらうときの態度が変わりました。また、次の丸付けボランティアを楽しみにしています。

### 交通指導

### 見守りボランティア あいさつ運動



毎朝、登校時や下校時には、学校運営協議会の方や地域の方が交通指導や見守りボランティアをしていただいています。児童生徒の安全面だけでなく、あいさつの声の大きさについてもご指導していただいています。

また、地区ごとに(バス通学の児童はバスごとに)あいさつ運動を行っています。コロナ禍で大きな声は出せませんが、その人を見てあいさつするという、あいさつによって生じる人と人とのふれあいの良さを学んでほしいと思っています。

## 玉陵中学校

### スクールボランティア



毎月、学校運営協議会、地域住民の方とともに学校内外の環境づくりを行っています。学校の花壇やプランターの整備や、県北病院内や新玉名駅の花壇やプランターの整備も行っています。これからも少しずつですが定期的に活動を続け、美しい環境を保っていきます。

### ＝編集後記＝

冒頭で「秋桜」を詠んだ句を紹介しましたが、皆様は「秋桜」を何と読まれますか？

本来「秋桜」はそのまま「あきざくら」と読んでいました。「コスモス」と読むようになったのは山口百恵さんが歌った曲「秋桜 コスモス」のヒットに由来しているそうです。「♪淡紅の秋桜が秋の日の何気ない日溜りに揺れている～」。ご存知ですか？1977年リリースですので45年前の曲です。ちょっと古かったですね…。ちなみにコスモスは明治時代初期に日本に入ってきた外来種だそうです。